



保健と予防

- ・受付時間においでください。
- ・各担当医は変更になる場合があります。
- ・けん診・予防接種については、市ホームページでもご覧になれます。
 (問)すこやか子育て課けん診係 (☎40-1693)

●子宮頸がん・乳がん検診（集団検診）

事前に申し込みの方には、今回の市報と一緒に検診票を配布または郵送します。新規で申し込みを希望される方は、すこやか子育て課けん診係までご連絡ください。

月日	受付時間	場所	地区	対象者
8/7 (火)	午後1時 ～1時30分	南陽検診 センター	高梨、法師柳、長瀬	《子宮頸がん検診》 20歳以上の女性 《乳がん検診》 40歳以上の女性 (年齢は平成31年 3月31日時点)
8/17 (金)			西落合、中落合、萩生 田、蒲生田、郡山東	

※該当日に受診できない方は、他の日程でも受診できます。
 (持ち物) 検診票、自己負担金（「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」の対象者には自己負担金を全額助成します。送付されている無料クーポン券を受付にお出しください）

●ママとベビーの体操教室

月日	受付時間	場所	内容	対象者
8/24 (金)	午前9時40分 ～9時55分	健康長寿 センター	ママの体操、ベビー マッサージ、手遊び等	平成29年11・12・ 平成30年1月生 まれの方

(持ち物) 母子健康手帳、バスタオル
 ※準備の都合上、8月22日(木)まで予約をお願いします。
 ※一緒に体操できる動きやすい服装でご参加ください。
 ※水分補給の用意をしてきてください。
 ※終了時間は午前11時30分頃です。
 (問)すこやか子育て課すこやか係 (☎40-1691)

●1歳6か月児健診

月日	受付時間	場所	内容	担当医	対象者
8/23 (木)	午後1時20分 ～1時40分	シェルター なんよう ホール	小児科・歯 科診察、フ ッ素塗布	《小児科》 佐藤 哲 《歯科》 土屋 晶子	平成29年1 月生まれの方 と前回未 受診の方

(持ち物) 母子健康手帳、問診票
 ※問診票を個別に送付します。記入して持参ください。
 ※子どもの健康状態をわかる方が付き添ってください。
 ※フッ素塗布は希望者に自己負担500円で実施します。
 ※終了時間は午後4時頃です。
 (問)すこやか子育て課すこやか係 (☎40-1691)

●3歳児健康診査

月日	受付時間	場所	内容	担当医	対象者
8/8 (水)	午後1時 ～1時20分	シェルター なんよう ホール	小児科・歯 科診察、尿 検査、計測、 その他	《小児科》 三須 久子 《歯科》 斎藤 忠範	平成27年1 月生まれの方 と前回未 受診の方

(持ち物) 母子健康手帳、歯ブラシ、尿、問診票
 ※事前に郵送する検査用具で視力とささやき声の検査を済ませ、アンケートを記入してお持ちください。
 ※子どもの健康状態をわかる方が付き添ってください。
 ※終了時間は午後4時頃です。
 (問)すこやか子育て課すこやか係 (☎40-1691)

●特定健診、胃がん・大腸がん・呼吸器検診

月日	受付時間	場所	地区
8/6 (月)	午前7時30分 ～9時	梨郷公民館	梨郷全地区
8/10 (金)		南陽検診 センター	吉野町(上、下)、内原、砂子田

※該当日に受診できない方は、他の日程でも受診できます。
 (持ち物) 保険証、健診票、自己負担金、その他必要とする物
 ◆対象者
 【特定健診・後期高齢者健診】①昭和54年3月31日までに生まれた方で南陽市国民健康保険被保険者の方②山形県後期高齢者医療広域連合被保険者の方
 ※①②以外の方は、保険証に記載してある医療保険者が行う健診を受けてください。
 【胃がん・大腸がん・呼吸器検診】昭和54年3月31日までに生まれた方

●8月の南陽東置賜休日診療所 (☎40-3456)

休日診療所は、比較的症状の軽い救急患者に診療を行うための初期救急医療機関です。休日の急な発熱等で体の具合が悪くなったときや、お子さんの急な体調不良等にご利用ください。保険証をお持ちください。



◆診療日 日曜日、祝日
 ◆受付時間 午前8時45分～11時45分、午後1時～4時30分
 ◆診療科目 全科（主に内科、小児科）

月日	当番医師	月日	当番医師
8月5日(日)	佐藤 哲	8月19日(日)	門脇 仁
8月11日(土)	加藤 浩司	8月26日(日)	粕川 俊彦
8月12日(日)	佐藤 史井		

※午後4時30分以降に来られる方および外科または3歳未満のお子さんの診察を希望される方は、事前に電話連絡してください。
 ※当日は当番医師の判断で、公立置賜総合病院等へご案内する場合があります。

腸管出血性大腸菌感染症・食中毒を予防しましょう

夏は腸管出血性大腸菌感染症・食中毒の発生が増加する季節です。次のことに十分注意し、食中毒を予防しましょう。

- ▽特に「トイレの後」「調理・食事前」は手をよく洗う
- ▽手は石けんで、調理器具は洗剤と流水で十分洗い、まな板、包丁、食器等は洗った後に熱湯等で十分消毒する
- ▽食品は衛生的に取り扱い、十分な加熱を行う（食品の中心部まで75℃で1分以上）
- ▽井戸水や受水槽の衛生管理に十分注意する
- ▽下痢（特に水様便・血便）や腹痛などの症状がある場合は、速やかに医療機関で受診する